

# シンニチ工業株式会社

● 大径薄肉鋼管の製造・販売



知識  
製造業  
宣言

世にない大径薄肉パイプを製造し  
環境負荷低減を実現する

## 特徴

- ▶ JIS規格品にない大径薄肉パイプのセミオーダー製造が可能
- ▶ 後工程における加工性の高さから製品の加工不良を低減
- ▶ 協力会社との連携により径に関わらず筒状の金属部品にも対応可能

## 解決したい課題、実現したい未来

世に流通するパイプの多くは大量生産のJIS規格品であり、厚板で重く加工性が低いという課題があります。私たちは軽くて丈夫で加工性の高い大径薄肉パイプを提供することで、機器軽量化による輸送率向上や資源使用量の削減に貢献します。今後は100の困りごとに100のモノづくりで応え、環境負荷低減に取り組みます。

## 注力したい領域

- エネルギー・環境・資源
- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

## 製品・サービス、強み

鉄やステンレスやチタンなど様々な鋼種において、板厚0.6mm～、直径42.7mm～の大径薄肉パイプを“連続造管”と“板巻造管”という2つの方法で少量から製造することができます。トップ企業に選ばれる技術力とお客さまごとのニーズに合わせた対応力で、自動車部品や建機・農機・食品配管・建築資材・圧力容器や電池ケースなどに採用されています。協力会社との連携でパイプを使った部品製造にも対応。2018年より機能性のあるパイプ開発を目指し、他社との共同開発や産学連携を積極的に推進しています。



大径薄肉パイプ 加工例

## コミュニケーター からひとこと



重永美由希

ゴルフのカップから自動車の内燃機関の部品まで幅広い分野に対応。昨年、商社機能も新設し、パイプの悩みに的確に答えてまいります。最近では騒音低減やセルフクリーニング機能付与にも挑戦中で、機能性パイプで環境負荷低減の実現を目指しています。

## ■ 会社概要

代表者 …… 木下雄輔

創業/設立 …… 1970年9月22日 / 1970年9月22日

資本金 …… 7,120万円

事業内容 …… 大径薄肉鋼管(ステンレス、鉄、チタン)の製造・販売

従業員数 …… 55名

所在地 …… 愛知県豊川市平尾町48番地

その他 …… ISO 9001・ISO 14001の認証、愛知ブランド企業認定(2006年)、愛知環境賞優秀賞を受賞(2017年)、はばたく中小企業・小規模事業者300社に選定(2021年)

WEB …… <https://www.shinnichikogyo.co.jp/>



代表取締役社長  
木下雄輔

上記企業との連携希望などのお問い合わせ先 ▶ [kmc@lnest.jp](mailto:kmc@lnest.jp) (窓口：リバネス)